

記者発表資料	
令和6年7月19日	
担当課 (担当)	観光・ジオパーク推進課 (平井・川口)
電 話	30-8291 (内線 7531)

鳥取城跡観光案内拠点実証事業 「桜寛苑 蔵 (おうかんえん くら)」のオープンについて

復元整備が進展する史跡鳥取城跡は、ライトアップやときめきマルシェの開催などにより、賑わいの創出を図っているところですが、お堀端沿いの歴史的建造物「桜寛苑 (国登録有形文化財)」の土蔵を活用し、新たに観光案内や休憩・物販などの各種サービスを提供する観光拠点の実証事業を下記の通り実施します。

記

鳥取城跡観光案内拠点実証事業

- ◆実施期間：令和6年7月19日 (金)～11月25日 (日) の金・土・日・月 (77日間)
- ◆開館時間：10:00～16:00
- ◆休 館 日：毎週火・水・木曜日
※ねんりんピック開催期間中の10月22日 (火) は開館
- ◆活用施設：桜寛苑 (旧金田家住宅) 土蔵 (鳥取市東町2-301)
名称「桜寛苑 蔵 (おうかんえん くら)」
- ◆受 託 者：(一社) 鳥取市観光コンベンション協会
- ◆概 要：高付加価値化改修された桜寛苑土蔵へスタッフを配置し、鳥取城跡周辺を訪れる観光客を対象に、観光案内や飲料提供 (簡易カフェ)、物産販売を行います。

①観光案内

市民ガイド団体による観光案内を実施 (各種パンフレット提供・周遊案内) します。

②簡易カフェ及び物産販売

山陰三ツ星マーケットと連携しポップアップストア (一定期間ごとに出店者が入れ替わる) 形式で飲料提供や物産販売を実施します。



新たなアプローチ



土蔵玄関



土蔵玄関内装



土蔵1階内装

【桜寛苑 (おうかんえん) 建物概要】※旧金田家住宅



和風住宅に洋風意匠を取り入れるほか、近代の特徴である中廊下式を採用しており、土蔵も併せて、国の登録有形文化財に指定されています。

現在は市内の民間企業が所有しており、主屋では、飲食店や美容室が営業されています。